

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括	23年4月
概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業	4
倒産・雇用状況	5
そ の 他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

概 況

〔漁業〕

- ・ 4月の総水揚げは、漁獲量、漁獲高で前年を上回った。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ 軽種馬生産業は、日本中央競馬会主催の「JRAブリーズアップセール」が開催され、動きがやや活発化してきた。出産、種付けは終盤期に入っている。
- ・ 農業は、ほうれん草、アスパラ、ミニトマト、いちごの出荷が活発となっている。
- ・ 花卉は出荷数、金額ともに前年を下回った。
- ・ 畜産関係の黒毛和牛は、三石・えりも両地区総体の出荷状況は、頭数、金額ともに前年を上回った。

〔建設業〕

- ・ 4月の町発注工事（新ひだか～えりも地区）は、件数、金額ともに前年を下回った。
- ・ 4月の管内における国・道・町発注公共工事の総請負金額（北海道建設業信用保証株の保証請負金額）は、前年を下回った。
- ・ 4月の建築確認申請件数（新ひだか～広尾地区）は、前年と同数であった。

〔小売業〕

- ・ コンビニの売上は、地域間に格差あるも前年並み～微増、地元スーパーは前年比やや減少している。震災の影響でタバコの品不足傾向続いている。
- ・ 衣料品は、春らしい気温にならず、季節品の動きが鈍く、売上は減少している。
- ・ 家電製品は、薄型テレビの販売台数は前月比減少した。冷蔵庫、カメラの売れ行き好調だが価格競争が激しい耐久消費材の値下がり傾向は続いている。
- ・ 新車登録台数（新冠～えりも地区）は72台。8ヶ月連続で前年を下回っている。震災で各メーカーが生産を停止し、品不足となったことが影響した。

〔雇用〕

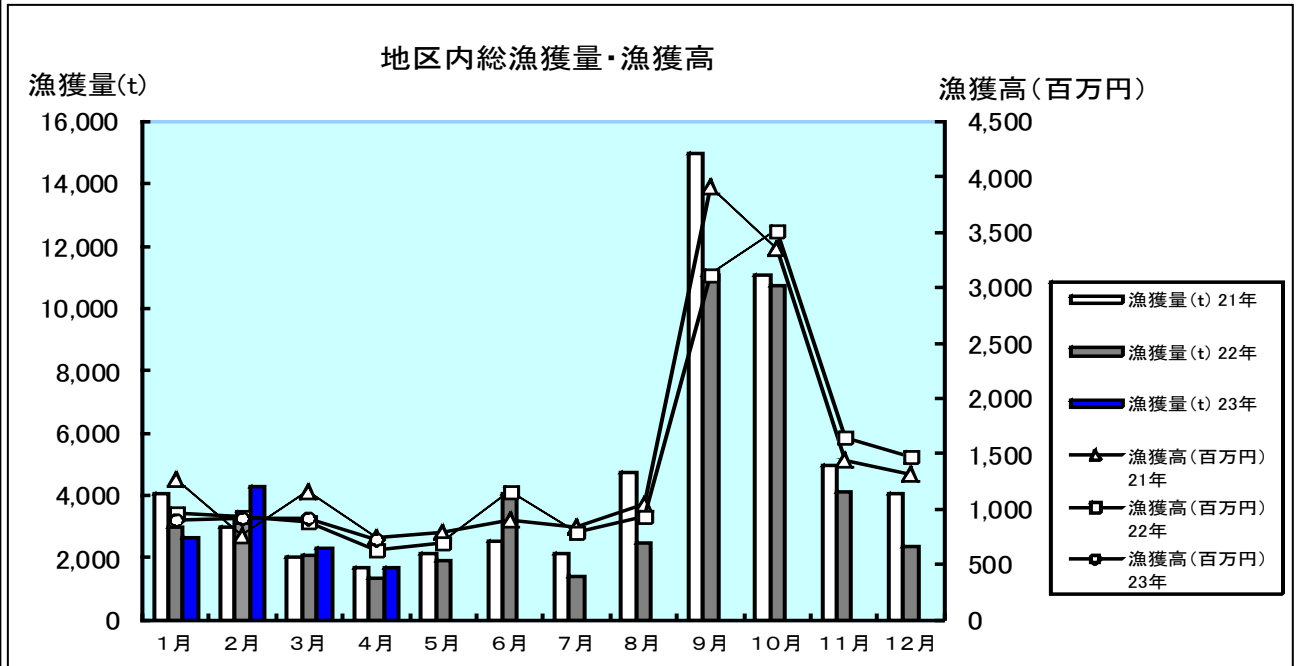
- ・ 4月の月間有効求人倍率は、浦河地区では前年比、前月比ともマイナスとなった。道内の雇用情勢は持ち直しの動きが続いているが、震災の影響で先行不透明となっている。当地区での雇用情勢は、回復の動きが見られず依然として厳しい雇用情勢が続いている。

〔総括〕

一次産業の漁業では漁獲量、漁獲高ともに前年を上回った。公共工事においては件数、総請負金額ともに前年を下回った。雇用面は、有効求人倍率が前年比、前月比ともにマイナスとなっている。また、個人消費も震災後、需給の動向が不透明になっている。このように、4月の地区内経済概況は、漁業で前年比を上回る水揚げがみられ、軽種馬生産業馬取引等でも「セリ市」による動きがあるものの、個人消費は持ち直しの動きが鈍化し、全体的にやや低調感が窺える。

漁業・水産加工業

* [沿岸漁業] たこ、かれい漁等。[沖合い漁業] 底曳き網、つぶ、毛かに漁等。
 総漁獲量1,663 t・金額720百万円（前年同月比326 t 増・86百万円増）。



底曳き網漁……………	487 t	73百万円	(前年同月比 306 t 増・ 40百万増)
かれい漁……………	64 t	26百万円	(同 14 t 減・ 3百万増)
たこ漁……………	326 t	153百万円	(同 23 t 増・ 28百万増)
毛かに漁……………	13 t	4百万円	(同 1 t 増・ 2百万増)
つぶ漁……………	440 t	116百万円	(同 10 t 増・ 13百万減)
たらすけそう漁…	39 t	7百万円	(同 24 t 増・ 5百万増)
ほっき漁……………	35 t	8百万円	(同 28 t 減・ 12百万減)
ほっけ漁……………	2 t	1百万円	(同 増減なし・ 増減なし)
うに漁……………	18 t	24百万円	(同 8 t 減・ 8百万減)
なまこ漁……………	6 t	24百万円	(同 1 t 増・ 12百万増)
めぬけ漁……………	5 t	6百万円	(同 8 t 減・ 2百万減)
昆布出荷……………	186 t	240百万円	(同 40 t 増・ 59百万増)

・ 4月の水揚げは、底引き網漁、たこ漁、たらすけそう漁、昆布出荷など増加し、総漁獲量、金額ともに前年を上回った。魚価は前年を若干上回っている。様似、えりも地区では、「春の味覚ウニ」漁が本格化している。漁期は5月末まで。

* [水産加工業]

・ 沿岸近海鮮魚の加工主体だが、稼働少ない。昆布加工については、震災後東北業者の営業停止から、商品の引き合いが入っている。原料は品薄状態で値段は高値傾向にある。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

* [軽種馬生産業]

- ・日本中央競馬会主催の二歳馬調教競り市「JRAブリーズアップセール」が25日、中山競馬場で行われた。上場は79頭、このうち78頭が売却された。売却総額は6億1千万円。1頭当たりの平均価格は、771万円で前年比180万円の減少となった。
- ・出産、種付けは終盤期に入っている。

* [農業]

- ・ほうれん草、アスパラ、ミニトマト、いちごの出荷活発化の動き。
- ・花卉は、前年比出荷数・金額ともに下回った。4月の生産本数33千本(前年35千本6%減)、出荷金額1.7百万円(同2.7百万円37%減)。

* [畜産業]

- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数153頭(前年150頭)、金額9,911万円(同9,897万円)。価格は仔牛が40万円(前年42万円)、肥育牛が90万円(同92万円)で取引された。えりも地区では黒毛和牛10ヶ月素牛が出荷頭数54頭(前年49頭)、金額は2,086万円(同1,954円)で前年を頭数、金額ともに上回った。価格は牡が42万円(前年46万円)、牝が35万円(同34万円)で取引された。2地区総体の出荷状況は、前年同月比頭数、金額ともに上回った。

建設業

* [公共工事]

- ・4月の町発注(新ひだか～えりも地区)工事は件数31件(前年60件)・金額141百万円(同153百万円)。
- ・4月の管内の、国・道・町発注公共工事の総請負金額2,448百万円(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は前年同月を1,080百万円(30.6%減)下回った。

* [土木業]

- ・土木業者は新年度に入り、全般に稼働少なく工事発注件数は半減しているが、町発注工事により、件数、金額ともに前年比増加した地域も見られた。

* [建設業]

- ・一部地域の海岸地区で津波による災害復旧工事(住宅、物置修復等)の稼働見られた。震災により、グラスウール、合板、配管等の資材が入手困難となっている。

* [建築確認申請]

- ・建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は当月15件(前年同月15件)。

木材・製材業

* [木 材]

- ・チップ材の出荷は総数量が 605 t (673 m³) で前年比 39% の減少、総金額では 9,220 千円で同比 19.4% 下回った。

* [製 材]

- ・本州商社からの部材受注を中心に、建材は動き出している。

卸・小売業

* [卸売業]

- ・野菜類は、本州産主体の扱い。地物は、ほうれん草、アスパラ、ミニトマト、しいたけ等。果物は柑橘類、いちごが中心。地場産いちごは、サイズは小さいが、味が良く数量は徐々に増加している。

* [小売業]

- ・食料品では地元店が前年並み～やや減少の売上。コンビニでは、パン、弁当類の販売好調維持し、地域間に格差あるも前年並み～やや増加の売上を確保した。また、一部競合地区では客単価の減少が見られる。一般小売店、大型店ともに目立った動きはない。震災による影響で乳製品の入荷数が少ない。飲料部門の売上は減少している。
- ・衣料品は、気温が上がらず春物商品の動きが鈍く、売上は減少している。
- ・家電製品は、薄型テレビ販売台数は前月比減少。冷蔵庫、カメラの売れ行きは好調。
- ・新車登録台数(新冠～えりも地区)は、72 台で前年を 88 台下回り、8 ヶ月連続の前年割れとなった。
- ・飲食業は、業者間に格差が見られる。一部地域では、地場産の「ウニまつり」が開かれ、道内各地より多数の人が訪れ人気を呼んだ。

倒産・雇用状況

*〔管内の倒産〕

- ・4月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産件数は0件(前年同月0件)。
- ・4月の当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は0件(前年同月1件)、負債額で3.1億円の減少となった。

*〔道内の倒産〕

- ・4月の北海道の倒産状況は、52件の負債額109億7千万円。前年同月比で7件の増加となり、3か月連続で同比を上回っているが、負債額では111億円の減少となった。

*〔全国の倒産〕

- ・4月の全国の倒産状況は、1,076件の負債総額2,795億7千万円。前年比で78件減少、負債額では95億7千万円の増加となった。倒産件数は21ヵ月連続で前年を下回った。

*〔雇用〕

- ・4月の浦河地区の月間有効求人倍率(0.50倍)は、前年比0.06ポイント、前月比0.09ポイント低下の動きとなった。依然として厳しい雇用情勢が続いている。全道の月間有効求人倍率(0.40倍)は前年比0.05ポイント改善、前月比0.04ポイント低下の動きとなった。

その他

*管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

4/3	第55回	産経大阪杯	(GⅡ)
		ヒルノダムール号	(新ひだか町 橋本牧場殿生産)
4/17	第42回	読売マイラーズカップ	(GⅡ)
		シルポート号	(新ひだか町 タイヘイ牧場殿生産)

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成23年4月現在) (単位:人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	5,604	-61	36	2,591	-10	28
日 高 町	13,713	-145	97	6,634	-30	55
新 冠 町	5,835	-27	7	2,641	14	24
新ひだか町	25,389	-412	67	12,259	-76	75
浦 河 町	14,076	-214	102	7,006	-70	70
様 似 町	5,138	-138	-13	2,322	-13	11
え り も 町	5,432	-102	13	2,191	-14	15
日高地区合計	75,187	-1,099	309	35,644	-199	278
広 尾 町	8,021	-78	62	3,531	24	50
大 樹 町	6,016	-54	-24	2,638	-7	0
日高・十勝地区合計	89,224	-1,231	347	41,813	-182	328
札 幌 市	1,900,659	-7,954	3,326	971,438	73,923	4,535
江 別 市	121,776	-386	166	53,676	355	250
石 狩 市	60,814	-268	-64	26,503	200	40
北 広 島 市	60,517	-198	-295	26,064	161	234
恵 庭 市	68,980	211	127	30,607	329	203
千 歳 市	93,991	378	779	44,874	439	664
石狩地区合計	2,306,737	-8,217	4,039	1,153,162	75,407	5,926
苫 小 牧 市	173,971	-22	171	83,167	961	320
厚 真 町	4,860	-34	-10	2,044	-2	-2
む か わ 町	9,638	-165	39	4,501	-7	47
胆振地区合計	188,469	-221	200	89,712	952	365
営業区域合計	2,584,430	-9,669	4,586	1,284,687	76,177	6,619

*札幌市の1～3月の人口・世帯数は推計人口を掲載しました。当月より住民基本台帳人口を掲載します。(資料所:各町村)

2 労働需給状況(平成23年4月) (単位:人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	619	56,170	-7.89	13.02	-7.20	-3.29
月間有効求職者数	1,229	142,013	2.25	0.53	7.81	8.66
月間有効求人倍率	0.50	0.40	-0.06	0.05	-0.09	-0.04

(資料所:浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成23年4月) (単位:件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	15	0	2
(新ひだか町～広尾町)	23/4～23/4 累計	15	0	

(資料所:各町村)

4 企業倒産状況(平成23年4月) (単位:件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	0	0	-1	-31		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北 海 道	52	1,097	7	-1,110		
全 国	1,076	27,957	-78	957		

(資料所:札幌工サチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成23年4月)

(単位：百万円、%)

預 金		貸 出 金	
残 高	前 年 同 月 比	残 高	前 年 同 月 比
122,329	2.20	60,221	-6.34
	3.37		-3.59

(資料所：浦河・新ひだか町金融機関)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位：枚、百万円、%)

	23年4月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	303	-38.04	-31.76
交換金額	710	-26.58	-16.27
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料所：浦河・新ひだか町金融機関)

7 乗用車新車登録台数 (普通・小型乗用、軽自動車(軽トラ含む))

(単位：台)

町 名	23年4月の登録			23/1月～23/4月迄の累計	
	台 数	前 年 同 月 比	前 月 比	台 数	前 年 同 期 比
新 冠 町	4	-11	-13	53	-39
新ひだか町	31	-39	-59	226	-89
浦 河 町	21	-17	-24	114	-50
様 似 町	12	-2	-9	61	6
えりも町	4	-19	-13	42	-35
合 計	72	-88	-118	496	-207

(資料所：自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

4月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	5.1	130.0	179.4	0.1	172.0	96.6	
広 尾	5.4	209.5	174.9	0.4	185.9	95.3	

(資料所：日本気象協会)

9 各町の水道使用量 (平成23年4月)

(単位：t、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	105,155	—	48,756	—	153,911	—
新ひだか町三石	27,426	-11.3	17,519	0.1	44,945	-0.1
浦 河 町	64,777	0.4	29,905	-0.8	94,682	0.1
様 似 町	23,340	-1.0	11,162	1.1	34,502	1.0
えりも町	25,842	-2.9	11,609	-7.7	37,451	-4.3
広 尾 町	32,792	-0.2	14,775	8.6	47,567	2.4

* 広尾町は23年3分

(資料出所：各町)

トピック 日高振興局からのお知らせ

日高振興局では、地域の特色や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業、林業、水産業、商工業など幅広い分野で、日高のすばらしさを紹介しています。

今回は、昨年4月に発足しました「食クラスター連携協議体」と、食クラスターに関連した企業の取組みを紹介します。

「食クラスター連携協議体 (FC/NW)」が 地域における「食」の取組みを支援します

◆食クラスター連携協議体とは？

北海道には全国一の生産量を誇る「農業」や「水産業」を始め、製造業やサービス業なども含めて様々な「食」に関する産業があります。このため、「食」に関わる企業や団体などの取組みをオール北海道レベルで総合的に支援していくため、民間企業や地域団体、行政や産業支援機関、金融機関など多くの方々の参画をいただき、相互に連携・協力しながらプロジェクトを推進することで、北海道の「食」に関するビジネスの拡大や付加価値の向上などを目的として、平成22年4月に「食クラスター連携協議体 (FC/NW)」が発足されました。

連携協議体への参画者は、平成23年3月末現在で約950者、提案を受けたプロジェクトは約120件にもおよび、現在、様々な取組みが推進されているところです。

◆連携協議体への参画者・プロジェクトを募集しています

連携協議体へ参画すると、食に関する様々な情報が入手出来るほか、参画者間の交流により新たなビジネスへの展開が期待されるなど多くのメリットがあります。また提案されたプロジェクトは事務局が中心となり関係機関による支援を受けながら推進されていきます。現在も引き続き連携協議体への参画者と提案プロジェクトを募集していますので、参画を希望される方は事務局までお問い合わせください。

◆食クラスター連携協議体事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌MNビル8階
北海道経済連合会「食クラスター連携協議体事務局」
TEL 011-221-6166 (食クラスターグループ)

◇食クラスター関連事例◇

魚醤油「魚々紫(ととむらさき)」の製造販売(株式会社マルデン)

◆取組みの概要・経緯

魚醤油とは魚類または魚介類を主な原料にした醤油に似た液体状の調味料のことで、株式会社マルデンでは北海道立食品加工研究センター(現在の地方独立行政法人北海道総合研究機構食品加工研究センター)の協力により2002年から魚醤油の開発を始め、2004年から魚醤油「魚々紫(ととむらさき)」の販売を始めました。

「魚々紫」は日高産の秋鮭を原料とし、ミネラル豊富な天日塩と米麴でじっくり発酵させ、クセのないまろやかなうま味に仕上げられています。その後も食品加工研究センターとの共同研究などを通じて醸造技術および品質管理技術を蓄積しながら、現在は魚醤油を用いた加工品の開発にも力を入れています。



◆お問合せ先はこちら

株式会社マルデン(幌泉郡えりも町字笛舞14番地)
電話 01466-2-2276 FAX 01466-2-4455

インフォメーション

※「東北地方太平洋沖地震」の義援金取扱中！

- ◎ 取扱期間：平成23年3月15日(火)～平成23年9月30日(金)まで
- ◎ 寄付先：日本赤十字社
- ◎ 手数料：無料
- ◎ 受領書：受領書の必要な方は後日、日本赤十字社から直接ご依頼人に送付されます。
※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念住宅ローン」キャンペーン中！

キャンペーン適用金利 最優遇金利 年1.80% (保証料は別途加算)

- ◎ 取扱期間：平成23年4月1日(金)～平成23年9月30日(金)まで
- ◎ 資金用途：住宅新築・購入・リフォーム・他行借換え・住宅に係る諸費用・保証料等。
- ◎ 融資金額：資金用途、保証条件等により最大8,000万円以内。
- ◎ 融資期間：1年以上35年以内(資金用途及び建物の構造により期間が変更となります)。
- ◎ 種類：①固定金利特約型(有担保 固定金利特約期間 ～3年 5年 7年 10年)
②変動金利無担保扱い
- ◎ 返済方法：元金均等または元利均等返済方式。ご返済金額の50%までボーナス併用返済可能。
- ◎ 保証人：(社)しんきん保証基金及び全国保証㈱の保証を受けれる場合、原則保証人不要
- ◎ 融資対象者：満20歳以上で当金庫の条件に合致する方、保証会社の保証が得られる方。
※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※ ひだかしんきん「創立90周年記念カーライフ」キャンペーン中！

キャンペーン最優遇金利でお待ちしています。

- ◎ 取扱期間：平成23年4月1日(金)～平成23年9月30日(金)まで
- ◎ 資金用途：自家用車・バイクの購入、借換、車検、修理、免許取得等資金。
- ◎ 融資金額：500万円以内。(保証会社により10万円以上の場合があります。1万円単位とします。)
- ◎ 融資期間：最長8年以内。元金据置期間6ヶ月を含みます。(保証会社の定めにより変わります。)
- ◎ 返済方法：毎月元利均等又は元金均等返済。ご融資額の50%まで半年毎ボーナス併用償還も可能。元金据置期間は6ヶ月以内とします。
- ◎ 保証料：保証会社の定めによる料率。保証料の毎月払型はお取引金利に含まれますので、別途のご負担はありません。保証料一括払型は別途必要です。
- ◎ 融資対象：満20歳以上の方で、「保証会社」等の保証が得られる方。
※ 詳しくは、当金庫窓口にお尋ねください。

※当金庫ATMコーナーでの携帯電話使用を全面的に禁止とさせていただきます！

全国的に振り込み詐欺・還付金詐欺等の被害が発生する中、最近では携帯電話を利用し振込を指示する手口が多発しております。このため、当金庫ではATMコーナーでの携帯電話の使用を全面的に禁止とさせていただきます。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

歌笛出張所 ATM 日高郡新ひだか町三石歌笛 (旧歌笛支店)

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4114

FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>